

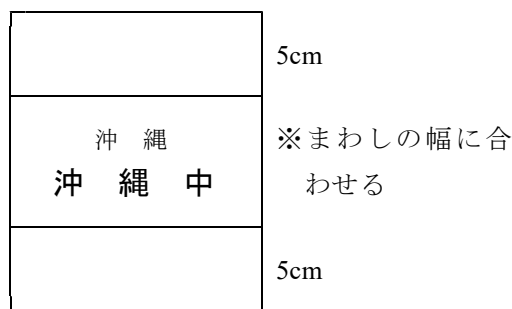
第 6 5 回 沖繩県中学校相撲競技大会要項

- 1 主 催 沖繩県中学校体育連盟 沖繩県教育委員会
- 2 共 催 名護市教育委員会
- 3 後 援 沖繩県市町村教育委員会連合会 沖繩県中学校長会 (公財)沖繩県スポーツ協会
沖繩県相撲連盟
- 4 期 日 令和 5 年 7 月 8 日(土)
- 5 日 程 令和 5 年 7 月 8 日(土) 開 始 式 1 0 : 0 0
競 技 開 始 1 0 : 3 0
閉 会 式 競 技 終 了 後
- 6 会 場 『名 護 市 営 相 撲 場』
- 7 申 込 締 切 日 各地区中体連の〆切日を厳守すること。
(国頭 6/13、中頭 6/14、那覇 6/15、島尻 6/13、宮古 6/19、八重山 6/9)
- 8 申 込 方 法 県中体連ホームページから大会参加申込用紙をダウンロードし必要事項を入力し、プリントアウトしたものに捺印を受け、各地区専門部長から地区中体連事務局を通じ、一括して県中体連事務局まで申し込むこと。
また、県専門部長まで 6/15(木)までにデータをメール送信すること。
※アドレス(浦添中：幸地銀治宛)【 kochigin888@gmail.com 】
- 9 参 加 資 格 (1)地区中体連大会を経て地区中体連会長の推薦するチーム・個人とする。
但し、地区大会が開催されない地区は、当該中学校の校長が許可し、地区中体連会長の推薦を得たチーム・個人とする。
(2)選手の引率は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。監督等は出場校の校長・教職員(常勤)・部活動指導員とする。教職員以外のコーチについては、学校長の認めた者で地区・県に登録された者とする。但し、ベンチ入りについては1名のみとする。
(3)九州・全国大会への代表権を獲得した場合は県代表としての自覚と責任を持ち、県中体連の計画および指導を遵守し、九州大会・全国大会へ参加できる学校であること。
(4)沖繩県中学校体育連盟が主催する本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者(コーチ)、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。
(5)地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)の参加資格の詳細については、沖繩県中学校体育大会開催基準「特別規程」による。
- 10 参 加 制 限 (1)代表の部団体戦は1校1チームで編成し、選手5名(選手3名、交代2名)、監督1名、コーチ1名の計7名とする。但し、2名編成の場合は、中堅を不戦敗とする。
(2)低学年(1, 2年生)の部団体戦は2チームまで参加を認める。但し、2名編成の場合は、中堅を不戦敗とする。

- 11 参 加 料 参加選手一人につき800円とする。申込みと同時に納入すること。
- 12 競 技 方 法 全地区オープンとする。
 ①団体戦・・・リーグ戦。但し、参加チームが多い場合はブロック別トーナメント戦。
 ②個人戦・・・トーナメント戦。但し、代表の部団体戦に出場した1, 2年生は代表の部個人戦へ、低学年の部団体戦に出場した1, 2年生は、各学年の部個人戦に出場すること。

- 13 競 技 規 則 令和5年度日本相撲連盟競技規程、審判規程に準ずる。但し、次の技は禁止する。
 髪をつかむ、張り手、かもの入れ首、河津がけ、さばおり
 突き、なぐる、ける、居ぞり、たすきぞり、かけぞり、そとたすきぞり
 首をきめる

- 14 ゼ ッ ケ ン ゼッケンの付け方



- 15 組 合 せ 本部(専門部)抽選とする。 令和5年6月22日(木) 15:30

- 16 表 彰 団体は優勝・準優勝、個人は第1位～第3位までを表彰する。

- 17 そ の 他 (1)代表の部団体優勝・準優勝チーム、個人第1位～第4位まで(計4名)には九州中学校体育大会への出場資格を与える。
 (2)代表の部団体優勝チームと個人第1位～第3位まで(計3名)には全国中学校体育大会への出場資格を与える。
 (3)県中体連では別紙「個人情報保護方針」に基づき、県中体連が保有する情報の適正な管理と保護に努めます。
 (4)本大会に関わる全ての者の感染症対策については、沖縄県中学校体育連盟の「インフルエンザ・コロナウイルス感染症等に関わる対応について」に従うこと。